

平成 29 年度第 2 回 静岡がんセンター医療安全監査委員会 結果概要

1 日 時

平成 30 年 1 月 31 日 (水) 10 時 30 分～12 時 00 分

2 場 所

静岡県立静岡がんセンター管理棟 4 階研修室 1 会議室

3 出席委員

- ・委員長 中島芳樹 (浜松医科大学医学部麻酔・蘇生学講座教授、同附属病院手術部長)
- ・外部委員 小川良昭 (小川・重光法律事務所)
- ・外部委員 池田 修 (静岡県駿東郡長泉町町長)
- ・外部委員 鈴木東悟 (薬剤師)
- ・内部委員 庭川 要 (静岡がんセンター副院長兼泌尿器科部長)
- ・内部委員 田村かよ子 (静岡がんセンター特任顧問)

4 静岡がんセンター出席者

- ・病院長 高橋 満
- ・副院長兼 RM・QC 室長 西村哲夫 (医療安全管理責任者、院内 RM・QC 委員会委員長)
- ・医療安全管理監 谷澤 豊
- ・医療安全管理監 中川麻美 (医療安全管理者)
- ・薬剤部薬剤長 篠 道弘 (医薬品安全管理責任者)
- ・放射線・陽子線治療センター技師長 半村勝浩 (医療機器安全管理責任者)
- ・事務局長 池谷洋一
- ・マネジメントセンター長 内田昭宏
- ・RM・QC 室 飯島久子 (参与)、境 瑞穂 (副看護師長)、小澤匡宏 (専門主査)、菅谷忠政 (主任)

5 議事次第

- ・平成 29 年度第 1 回医療安全監査委員会結果への対応
- ・静岡がんセンターにおける医療安全の現状
(インシデント・アクシデント報告内容、医療事故調査委員会開催状況等)
- ・医療監視及び適時調査の結果

6 監査結果・監査委員からの講評

【結果】

- ・指摘すべき重大な事項はない。

【その他 監査委員からの講評】

- ・前回の委員会で、医療安全相互訪問 (ピアレビュー) の結果を説明した際、院内のハラスメント相談員が誰かわからないとの意見があり、電子カルテの「院内掲示板」及び「常用資料」に相談員名簿を再掲していたが、電子カルテの初画面など、院内職員が常にわかるような場所に掲示したほうがよい。
- ・新聞報道によると、医療事故調査制度は開始して数年経つが、届け出は低調であるとのことであった。また、調査対象とするかの判断は、医療機関に委ねられており、患者・家族側は積極運用を求めているとのこと。一方で、医師の間では、調査の進め方を自発的に学ぶ動きもあるという。静岡がんセンターでは、医療安全研修会等の中で定期的に医療事故調査制度を説明されているが、患者・家族側に不信感を持たせることがないように、引き続き、職員への周知をお願いしたい。
- ・医療監視について、他院の指導事例として、清掃業者等の従業者に患者の急変時対応に関す

る研修を行うよう、指導されている例があるので、参考にされたい。また、適時調査の結果については、院内掲示に追記した「医療安全相談窓口」の表記の中で、担当部署としてRMQC室が書いてあるが、RMQCという名称は、患者にはわからないので、一般の方にもわかりやすいように、補足説明を加えたほうがよい。

7 その他

外部委員の任期は、今年3月31日までとなる。

次回委員会は、平成30年6月～7月頃に開催する。